

東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	編集後記
別タイトル	EDITORIAL POSTSCRIPT
作成者（著者）	東邦大学医学会編集委員会
公開者	東邦大学医学会
発行日	2020.09.01
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 67(3).
資料種別	その他
著者版フラグ	publisher
メタデータのURL	https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD53476647

第 67 巻の広告掲載会社名および商品名

アステラス製薬 (株)	(株)	大塚製薬工場	イノラス&ラコール
中外製薬 (株)	ヘムライブラ	田辺三菱製薬 (株)	

(ABC 順)

編集委員会

編集委員長：中野裕康
 編集委員：赤羽悟美 弘世貴久 池田隆徳
 片桐由起子 近藤元就 水野雅文
 盛田俊介 内藤篤彦 南木敏宏
 佐藤二美 高橋寛 和田弘太
 編集顧問：伊豫田明 津熊久幸

(ABC 順)

編集後記

依然として COVID-19 パンデミックは医療や社会経済に甚大な危機を引き起こしています。一方で、SARS-CoV-2 の特徴や COVID-19 病態の解明とワクチン開発が急速に進みつつあり、COVID-19 制圧へ向かって前進していると実感できるようになりました。さらに SARS-CoV-2 はウィルス感染症研究に新たな世界を広げています。また、コロナ禍は「遠隔医療」や「遠隔授業」や「リモートワーク」など社会の変革を一気に推し進めました。元の生活を取り戻すことにとられるよりも、この危機を変革のチャンスと捉えて「新しい日常」を創造することが重要なのだと思います。歴史を振り返ると、人々はパンデミックや自然災害を叡智によって乗り越えることで医学や公衆衛生政策を発達させ、社会を大きく進歩させて来ました。今、まさに私たちはそのような進化の渦中にあるのだと実感しています。ウィルス変異の全てのパターンを予測しワクチンを設計準備する…そんなことが夢物語ではなくなるかもしれません。

本号は、巻頭言で精神神経医学講座・水野雅文教授から COVID-19 のメンタルヘルスへの影響とサポートへの取り組みについて解説して頂き、教室紹介では松瀬厚人教授から内科学講座呼吸器内科学分野(大橋)について COVID-19 診療も含めてご紹介いただき、論評において免疫学講座・近藤元就教授から COVID-19 関連研究の情報発信をめぐる問題について論じて頂きました。また初のオンライン開催

となった第 155 回東邦医学会の抄録を掲載しております。

連日、COVID-19 の治療や検査や感染対策に邁進して下さっている先生方と病院スタッフの皆さまに、そして医学教育における COVID-19 対応に当たって下さっている先生方に、心より敬意を表し深謝申し上げます。先生方の取り組みやご研究について、東邦医学会の皆さまに向けて情報発信の場を提供するべく、東邦医学会雑誌編集委員一同、皆様からの投稿をお待ちしております。

(赤羽悟美)

東邦医学会雑誌 第 67 巻 第 3 号

令和 2 年 9 月 1 日発行

編集兼 中野裕康
 発行人

〒143-8540 東京都大田区大森西 5 丁目 21 番 16 号
 東邦大学医学部本館 3 階

東邦大学医学会

(振替口座 00190-6-95793)

tel. 03-3762-4151 ex. 2465/fax. 03-3762-5077

e-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp

http://tms.med.toho-u.ac.jp

東京都北区西ヶ原 3-46-10

株式会社 杏林舎